

# “新生”太平洋クラブ誕生へのいざない

新・太平洋クラブ創る会：会社更生申立 9月28日受理



太平洋クラブ会員へ  
重要なお知らせです!!

● 第1幕：会員勝利→第2幕：会員の創意と新スポンサーとの運営へ



● やっと開催準備に入った、第40回「三井住友VISA太平洋マスターズ」

太平洋クラブにかかわる全ての方達と、  
常に会話し、理解を分かち合い、コミュニケーションを大切に、  
より多くの方々の希望がかなえられるように、これからも力を尽くします。  
引き続き、応援をよろしくお願いいたします。  
「新・太平洋クラブ創る会」世話人：有志一同

新・太平洋クラブ創る会 事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目1番7号 NBF 日比谷ビル 16階  
さくら共同法律事務所内 TEL：03-5511-4381（受付：月～金 10：00～17：00）

新・太平洋クラブ創る会 世話人連絡事務所

〒106-0044 東京都港区東麻布3丁目5番12号麻布CCビル1階  
TEL：03-6441-0634（受付：月～金 10：00～16：00）

太平洋クラブ会員の皆様へ

2012年10月吉日

新・太平洋クラブ創る会

関東世話人代表 芥川眞澄

関西世話人代表 田中 穂

拝啓 太平洋クラブ会員の皆様におかれましては、太平洋クラブが民事再生申立以来、不安な日々をお過ごしのことと存じます。

既にご承知の通り、2012年10月3日を期限とした株式会社太平洋クラブの民事再生手続における投票で、株式会社アコーディア・ゴルフが太平洋クラブのスポンサーになるという再生計画案は否決されました。一方、今般太平洋クラブの再建を図るために、会員有志が債権者として会社更生手続申立をしました。この会社更生手続においては、裁判所の強い監督の下で公平にスポンサーの選定が行われると思われませんが、私どもとしては、会員を重視した経営を行っていただける会社がスポンサーに就任することを切に願ってまいりました。これまでに複数の候補会社の経営方針等を比較検討した結果、最も太平洋クラブのスポンサーに相応しいと考えられる『株式会社マルハン』を推薦することで、太平洋クラブの再建を進めてゆきたいと考えるに至りました。私どもが推薦するスポンサーを選定するにあたり、10項目の希望条件を掲げ、①会員を重視した経営をしていただけるのか②太平洋クラブのブランド価値向上に努めていただけるのか③資金力の有無（お金がないとスポンサーにはなれません）等を総合的に検討いたしました。その結果として、『株式会社マルハン』をスポンサーに推薦させていただくことにいたしました。

マルハンは、パチンコホールの運営の最大手ですが、レストラン、ボーリング場、ゴルフ練習場、銀行業等、幅広く事業を展開しているとともに、数多くの社会貢献活動に積極的に取り組んでおられます。私達とマルハンとで制作した同封のパンフレットをご覧ください、是非マルハンのことをご理解いただき、公正な会社更生手続の下で、然るべき時期に同社がスポンサーに就任することを応援していただければ、幸いに存じます。

太平洋クラブが一日も早く再建し、これまで以上の会員制クラブとなり、会員のプレー環境が改善することを、皆様と共に祈念しております。

敬具



NEXT STAGE

“新生”太平洋クラブ誕生へのいざない

新・太平洋クラブ創る会



● 御殿場コース、18番ホール





## コース運営に太平洋クラブ会員の 願いを託すために。

第1幕：会社側再生案に対し反対運動で会員側が勝利。

第2幕：“新生”太平洋クラブ誕生に向けてスタート!!

私たちは、太平洋クラブ会員の願う素晴らしいゴルフライフを実現させる  
為に、複数のスポンサー候補の中から、①会員を重視した経営をしていた  
だけなのか②太平洋クラブのブランド価値向上に努めていただけるのか  
③資金力の有無など10項目の希望条件を掲示し、総合的に検討した結果、  
『株式会社マルハン』を新しいスポンサーとして推薦することに致しました。

新・太平洋クラブ創る会

## マルハンのゴルフ場経営に ついての基本的な考え。

弊社は、敵対的買収やマネーゲームに対してマイナスイメージを持って  
います。他のゴルフ場事業者と異なり「会員様の意向を無視して株式会社  
太平洋クラブのスポンサーになりたい」と考えているわけではございま  
せん。マネーゲーム化しつつあるゴルフ業界を健全な状態に戻すことや、  
太平洋クラブの健全な再生のために、スポンサーとなることを検討  
させていただいているところです。従いまして、会員の皆様の基本的な  
ご賛同を頂かなければ、スポンサーとして名乗りを上げることはない  
と考えています。

もし弊社が今回、経営の再建に関与させて頂くことになった暁には、会員様の  
権利を尊重し、従業員の皆様の雇用を維持しつつ、「太平洋クラブ」の  
ブランド価値の向上と会員権相場の上昇を目指す経営を行って  
まいりたいと考えております。

株式会社マルハン





● 御殿場コース、ハウス前パッティング練習場

## 株式会社マルハンをスポンサーに推薦する10個のポイント。

### ① 会員重視のブランド価値向上を目指した経営

会員を重視し、「太平洋クラブ」のブランド価値と会員権価値を高める運営を行っていただけること。

### ② クラブ組織の民主化とクラブ運営の民主化

理事会と分科委員会を一般社団法人化し、会員の皆様の意向をクラブ運営に反映する仕組みを作っていただけること。理事は10名程度とし、そのうち7名程度は会員の中から選任していただけること。太平洋クラブと理事会との間で、運営についての協議の場を設け、会員の声がクラブ運営に届くような運営をしていただけること。太平洋クラブの決算状況を理事会に報告していただけること。

### ③ 積極的な設備投資等

コースメンテナンス状況を一層良くしていただけること。ゴルフ場のクオリティ向上のために必要な設備投資を行っていただけること。

### ④ 会員の権利の維持

予約優先権、競技会の開催等、会員の従来の権利を保障していただけること。

### ⑤ 従業員の雇用の確保

在籍している従業員の雇用及び雇用条件を継続していただけること。

### ⑥ クラブライフの向上

クラブライフの更なる充実を図るための方策を理事会の意見を参考に実施していただけること。

### ⑦ 会員権相場の上昇への期待

ブランドイメージの向上、会員重視の経営、コースコンディションの向上、クラブ組織の民主化等により、会員権相場の回復・上昇に努めていただけること。

### ⑧ 運転資金の提供

会社更生手続中に運転資金が必要となる場合は、裁判所の許可を得たうえで資金を提供していただけること。

### ⑨ 弁済資金の提供と弁済率上昇への期待

民事再生手続においてアコーディアが提供すると約束していた金額相当を会社更生手続のスポンサーとして提供する意向があると表明いただけたこと。

### ⑩ 国際的なトーナメントの誘致等

太平洋マスターズに加え、国際的なトーナメントの誘致やジュニア育成のための啓蒙運動の実施等、ゴルフ界の活性化を図るだけでなく、社会貢献活動に積極的に取り組んでいただけることを約束していただけること。



# マルハンと会員と一緒に なって太平洋クラブを再生すれば、

- ①財務体質の安定化
- ②会員重視のゴルフクラブ運営
- ③プレー環境の向上
- ④会員権価値の上昇

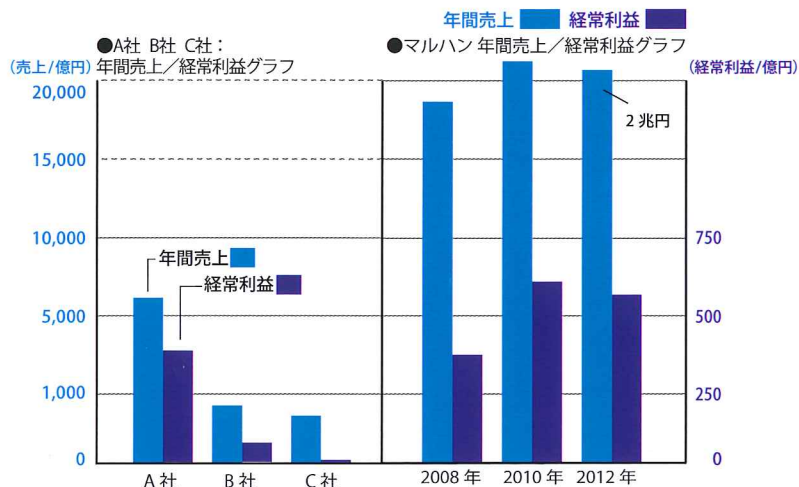
## マルハンの財務体質は健全です。

### 1. スポンサー資金

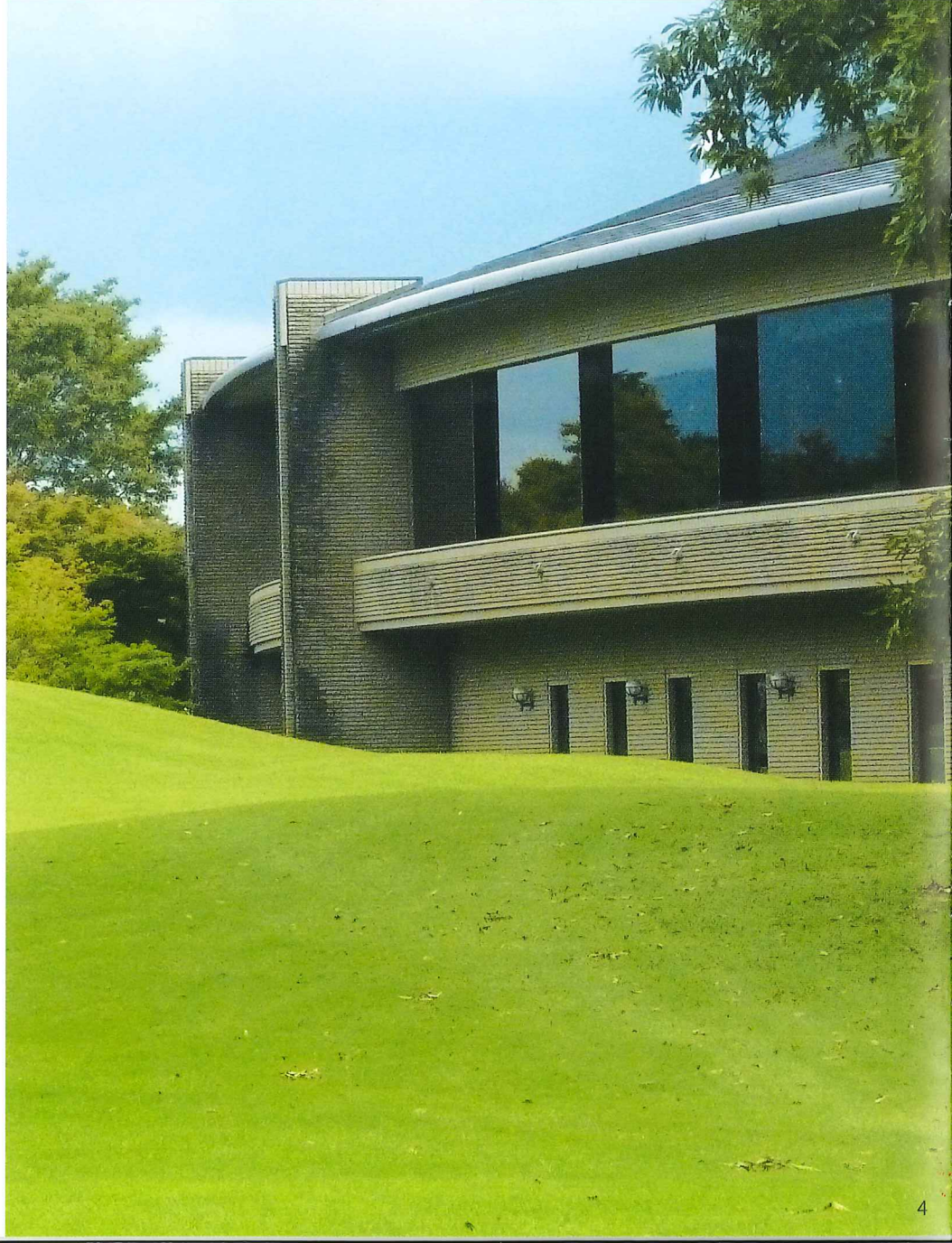
私共「創る会」からのスポンサー要請に対し  
資金面での支援を確約いただいています。

### 2. 越冬資金の提供

冬場の売上減による越冬資金が必要となる場合の  
資金提供についてご了解いただいています。



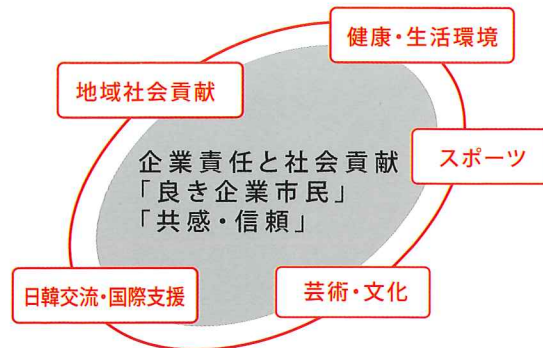
2012年 3月期 決算		売上(億円)	経営利益(億円)
マルハン (連結)		20,791	521
A社 東急不動産 (連結)		5,568	349
B社 アコーディア (連結)		868	107
C社 PGM (連結)		708	49





## マルハンは様々な社会貢献活動を行っています。

私たちは、『挑戦』『育成』『継続』を社会貢献活動の基本姿勢とし、『地域社会貢献』『健康・生活環境』『スポーツ』『芸術・文化』『日韓交流・国際支援』の5つの分野を重点課題として社会貢献活動に取り組んでいます。



●地域社会貢献  
全国・全従業員が取り組む地域清掃活動



●東日本震災復興支援活動  
従業員によるボランティア活動



●健康・生活環境  
カンボジアで井戸設置、結核予防を積極的に支援



●日韓交流・国際支援  
日本と韓国を結ぶ多彩な研究活動の支援を行う  
「公益財団法人韓昌祐・哲文化財団」の設立



●芸術・文化  
東京フィルハーモニー交響楽団をオフィシャルサプライヤーとして支援



●スポーツ  
資金難のアスリートを支援する目的で「マルハン World Challengers」開催



## マルハンは業界を変えています。

パチンコ業界のリーダーとして  
広く社会に認められる存在へと変えていきます。

### 【経営理念】

私たちは社業を通じ、人々に生きる喜びと安らぎの場を提供し、心身のリフレッシュと明日への仕事の糧となることを念願し、幸せで希望に満ちた明るく楽しい社会作りに貢献します。

### 【ビジョン】

- ①パチンコ業界で ES=従業員満足、CS=お客様満足で日本一になる。
- ②あらゆるサービス業の中でトップクラスのサービスを提供する。
- ③世界レベルのエンターテインメント企業になる。

## マルハンは法令遵守を徹底している会社です。

### 1. コンプライアンスポリシー

法令等の遵守を徹底し、業務の適法性ととも適切性を確保するために、最適なコンプライアンスを実現することを最優先とする企業文化の構築に取り組んでいます。

### 2. コンプライアンス体制

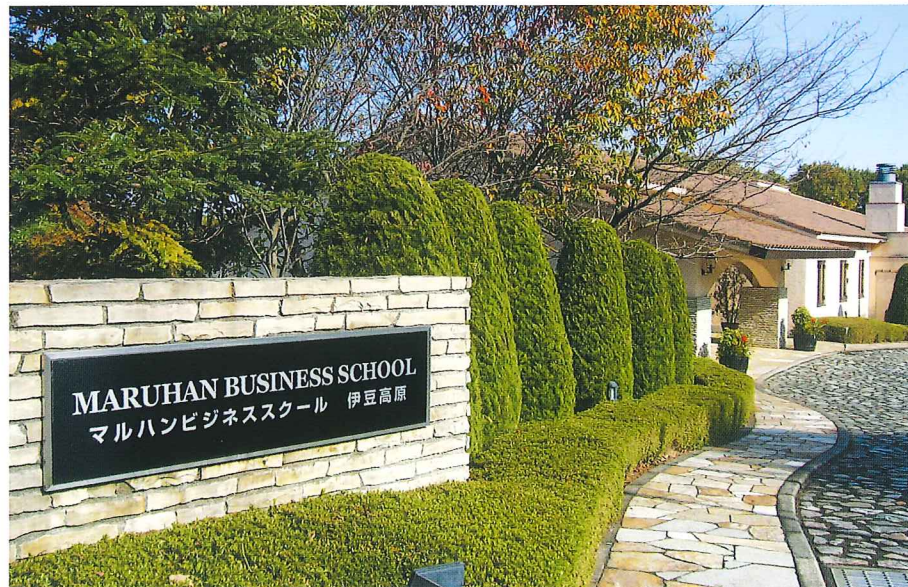
取締役会は、法令遵守態勢をはじめとする内部統制に関する適切性・実効性の検証を、監査役・業務監査部に委任するとともに、法務担当役員をコンプライアンス統括責任者に任命し、コンプライアンスに関する全社的な態勢整備と適切な運営を確保する体制としています。

### 3. コンプライアンスに関する研修・啓蒙活動

人材開発部は法務部と連携して「店長研修」等を実施し、新たな法令諸規則への対応や特に留意が必要な事項について徹底しています。また、新入社員研修やマネージャー研修、全店店長会議、コンプライアンスリスク分科会等、さまざまな機会をとらえてコンプライアンスの重要性を周知徹底する体制としています。



●ハーベストガーデン(マルハン千葉北店)



●マルハンビジネススクール伊豆高原(研修施設)



創業55周年を迎える総合エンターテインメント企業。  
マルハンとは日本一のパチンコホール運営会社です。

【会社概要】

会社名：株式会社マルハン  
 創業：1957年5月  
 資本金：100億円  
 年間売上(連結)：2兆791億円(2012年3月期)  
 経常利益(連結)：521億円(2012年3月期)  
 従業員数：12,427人(2012年3月期)  
 店舗数：281店舗(8月末時点)  
 事業内容：パチンコ、アミューズメント、ボウリング、  
 ゴルフ練習場、シネマなどの遊技場他  
 レジャーに関する業務の経営



グループ会社：株式会社エムエムインターナショナル(ビルメンテナンス事業)  
 株式会社マルハンダイニング(飲食事業)  
 マルハンジャパン銀行(カンボジア、ミャンマー、ラオス)



代表取締役副会長  
鈴木 嘉和

1942年 6月4日生  
 1961年 4月 ナショナル証券株式会社入社  
 1964年 7月 マルハン入社  
 1972年 12月 取締役就任  
 1975年 12月 常務取締役就任  
 1988年 10月 代表取締役副社長就任  
 1999年 5月 代表取締役社長就任  
 2008年 6月 代表取締役副会長就任(現任)



代表取締役社長  
韓 裕

1963年 4月17日生  
 1988年 4月 株式会社地産入社  
 1990年 2月 マルハン入社  
 1992年 2月 取締役静岡営業本部長就任  
 2001年 10月 取締役営業統括本部長就任  
 2005年 4月 常務取締役営業本部長就任  
 2006年 4月 代表取締役副社長就任  
 2008年 6月 代表取締役社長就任(現任)



代表取締役会長  
韓 昌祐

生年月日 1931年2月15日  
 住 所 京都市  
 出生地 韓国慶尚南道三千浦  
 学 歴 法政大学卒業

主要受賞歴等

1931年 2月 15日 韓国 韓国慶尚南道三千浦生まれ  
 1947年 10月 来日  
 1957年 5月 創業  
 1972年 6月 日本国内閣総理大臣より紺綬褒章を受章  
 1987年 12月 韓国政府より体育勲章「青龍章」(勲一等)を叙勲  
 1991年 3月 大統領より「第18回商工の日」に商工会議所の発展に寄与した功により大統領賞を受賞  
 1994年 3月 天皇、皇后両陛下による大韓民国大統領・金泳三閣下並びに同令夫人のための宮中晩餐会に招かれる  
 1995年 2月 韓国政府より国民勲章「無窮花章」(勲一等)を叙勲  
 1995年 6月 株式会社マルハン創業の地、京都府峰山町より名誉町民の顕彰を受ける  
 1996年 5月 韓国・慶南大学より名誉経済学博士学位を授与される  
 1998年 3月 韓国・KBS放送主催「第6回海外同胞賞」を受賞  
 1999年 11月 日本国政府より勲三等「瑞宝章」を叙勲  
 2002年 4月 日本国籍を取得  
 2004年 2月 マーシャル諸島共和国政府より最高功労勲章を叙勲  
 2006年 1月 韓国・釜山大学より名誉経営学博士学位を授与される  
 2006年 2月 ソウル女子大学より名誉文学博士学位を授与される  
 2006年 8月 中国・延辺大学より名誉国際政治学博士学位を授与される  
 2008年 4月 天皇、皇后両陛下による春の園遊会に招かれる  
 2008年 5月 カンボジア王国勲章 勲一等「大十字章」を叙勲  
 2009年 6月 韓国・東亜大学より名誉法学博士学位を授与される  
 2009年 10月 韓国・慶尚大学より名誉理学博士学位を授与される  
 2010年 10月 韓国泗川(サチョン)市より第1号市民大賞を受賞  
 2010年 12月 韓国経済新聞社主催「今年のCEO大賞」特別賞を受賞





“新生”太平洋クラブ誕生へのいざない